

2020

もみじ



山口 良夫

伊奈さいたま会パソコンクラブ

2020年10月13日

秋の野山を染める

もみじ



レッスン内容

4つ目の作品は「もみじ」です。このレッスンには、イラストタイプと写実タイプを用意しており、写実タイプではフリーハンドでやや複雑な図形を描きます。もみじのイラストを描く手順は次のとおりです。

Step 1 もみじの葉を描きます。



イラストタイプ



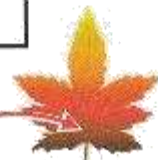
写実タイプ

Step 2 もみじの葉に葉脈と茎を描きます。

茎と葉脈



イラストタイプ



写実タイプ

Step 3 もみじの葉の表面を描きます。



イラストタイプ



写実タイプ

Step 4 画像化すれば完成です。



イラストタイプ



写実タイプ



レッスンの前に

■前提となる知識

- ・図形描画の手順については使用する図形と描画結果のみを記述しています。図形描画の方法については本テキストの「【制作準備】図形描画の基礎」を参照してください。
- ・描画する図形のサイズは参考値です。おおよそ同じサイズで描画してもかまいません。

■編集ウィンドウのズーム倍率の設定







- ・Wordの編集ウィンドウの幅がパソコンの画面と同じくらいになるように、編集ウィンドウのズーム倍率を140%程度に設定してください。



Step 1 もみじの葉を描きます。

もみじの葉は次の2種類の描き方を紹介します。

- イラストタイプ：[星7] の図形のみでもみじの葉を描きます。
- 写実タイプ：[星7] の図形と[フリーハンド] を組み合わせてもみじの葉を描きます。

操作結果	使用する図形	図形のサイズ	図形の塗りつぶし	図形の枠線
 ↑ イラストタイプ ↓ 写実タイプ	 二等辺三角形	図形の高さ 60mm 図形の幅 45mm	塗りつぶしなし	既定のまま
	 台形	図形の高さ 30mm 図形の幅 60mm	塗りつぶしなし	既定のまま
	 星7	図形の高さ 30mm 図形の幅 35mm	グラデーション 〈標準スタイル〉 炎	枠線なし
 ↓ フリーハンド	 フリーハンド	イラストタイプの 外形とほぼ同 じサイズ	グラデーション 〈標準スタイル〉 炎	枠線なし

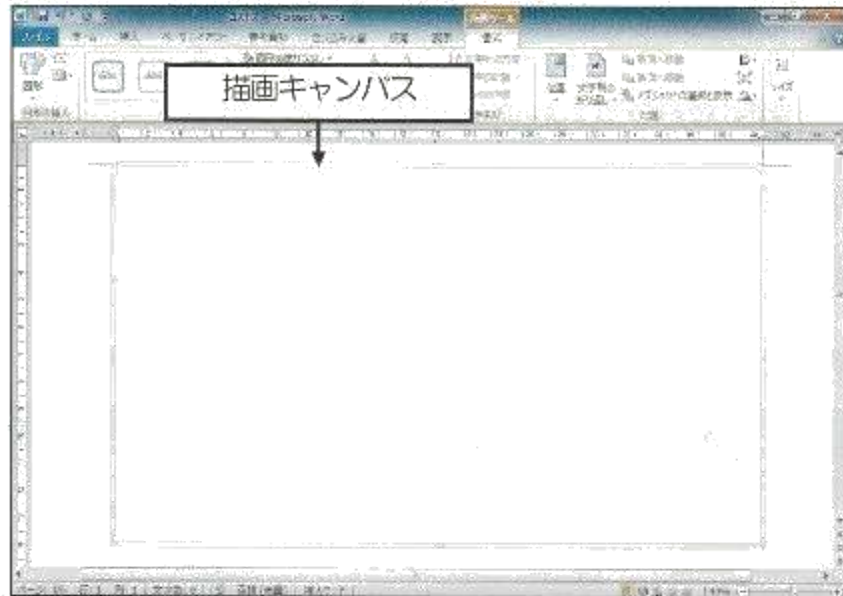
操作開始

- 1 [挿入] タブをクリックします。
- 2 [図] グループにある [図形] をクリックします。
- 3 表示される図形一覧メニューから [新しい描画キャンバス] をクリックします。



編集ウィンドウに新しい描画キャンバスが表示されます。

これ以降の図形描画操作はすべて描画キャンバス内で行います。



- 4 描画キャンバスの左側に次の設定の [二等辺三角形] と [台形] を描き、[台形] を上下反転させたのち、次の図のように組み合わせます。

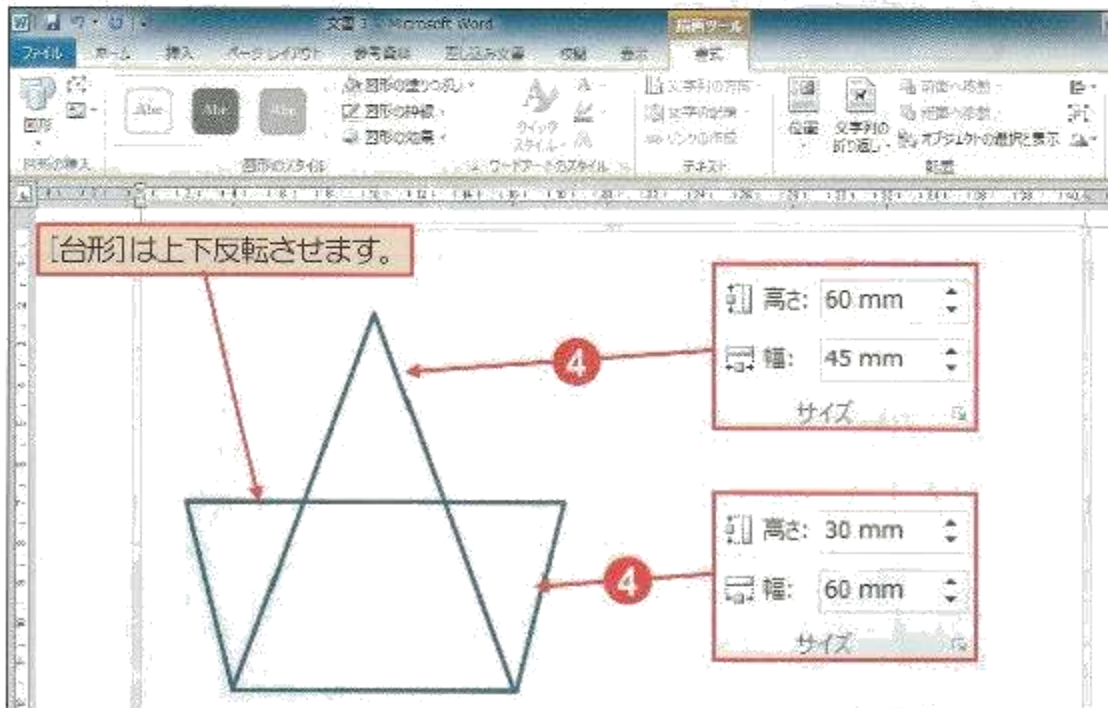
[二等辺三角形] - [図形の高さ] : 60mm [図形の幅] : 45mm

[台形] - [図形の高さ] : 30mm [図形の幅] : 60mm

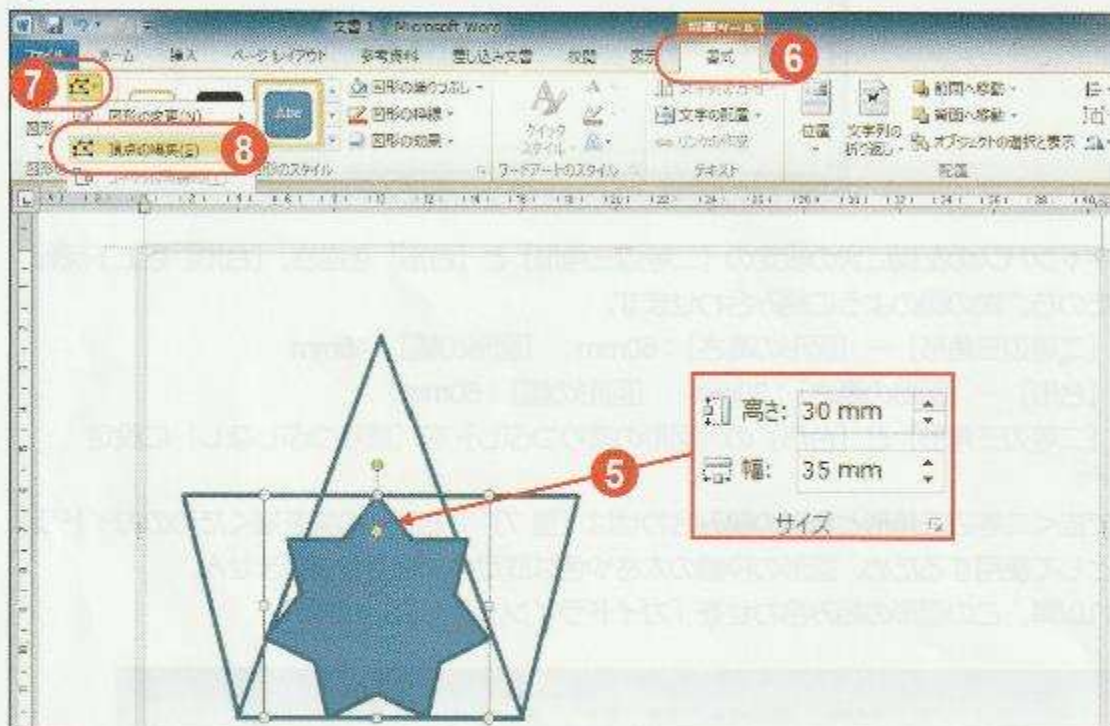
[二等辺三角形] と [台形] の [図形の塗りつぶし] を [塗りつぶしなし] に設定

ここで描く二等辺三角形と台形の組み合わせは [星 7] でもみじの葉を描くためのガイドラインとして使用するため、図形の枠線の太さや色は既定のままでもかまいません。

(これ以降、この図形の組み合わせを「ガイドライン」と記述します。)

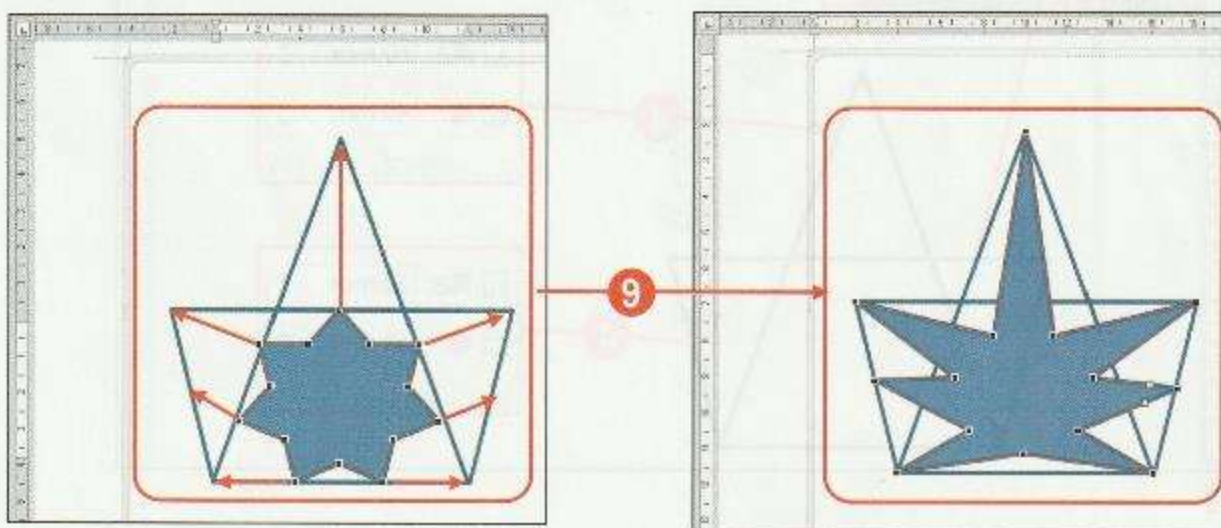


- 5 ガイドラインの前面に次のサイズの [星 7] を描きます。
 [星 7] — [図形の高さ] : 30mm [図形の幅] : 35mm
 図形の塗りつぶしの色や枠線の色はこのあとの手順で設定するので描画時のままでかまいません。
- 6 [星 7] で描いた図形が選択されている状態で [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 7 [図形の挿入] グループにある [図形の編集] をクリックします。
- 8 表示されるメニューから [頂点の編集] をクリックします。



[星 7] で描いた図形に頂点が表示されます。

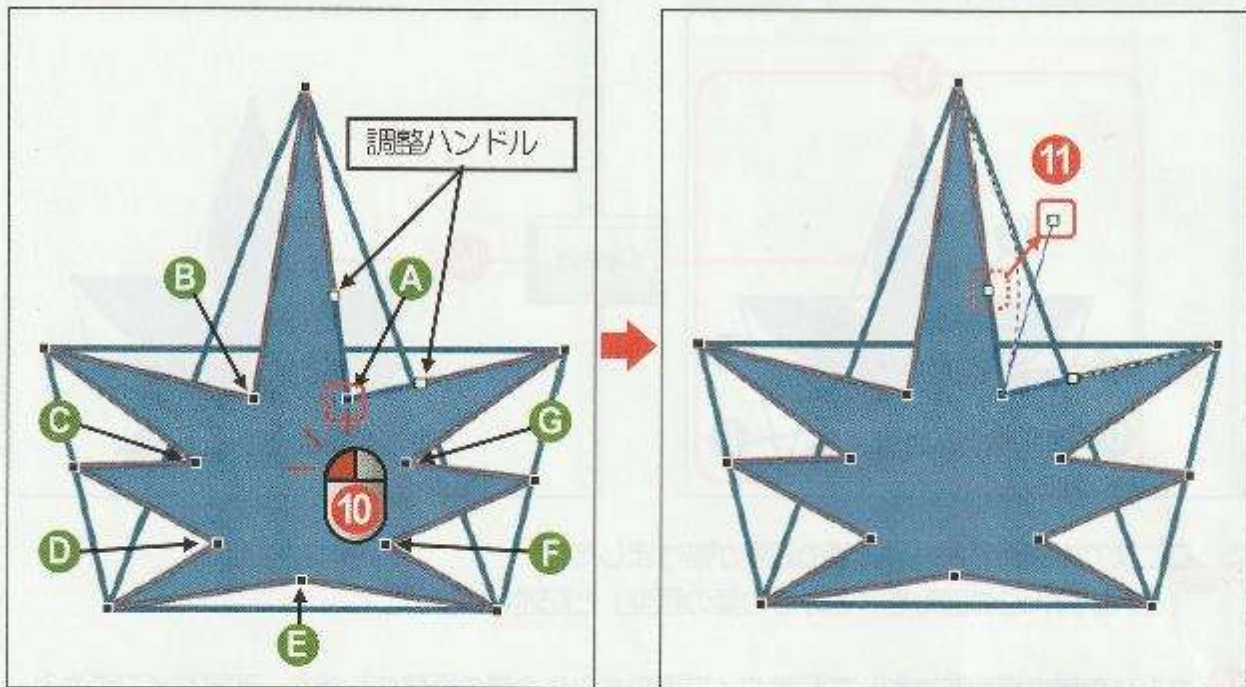
- 9 [星 7] で描いた図形の頂点 (7カ所) をガイドラインの図の位置までドラッグします。



10 [星7] で描いた図形の頂点 **A** をクリックします。

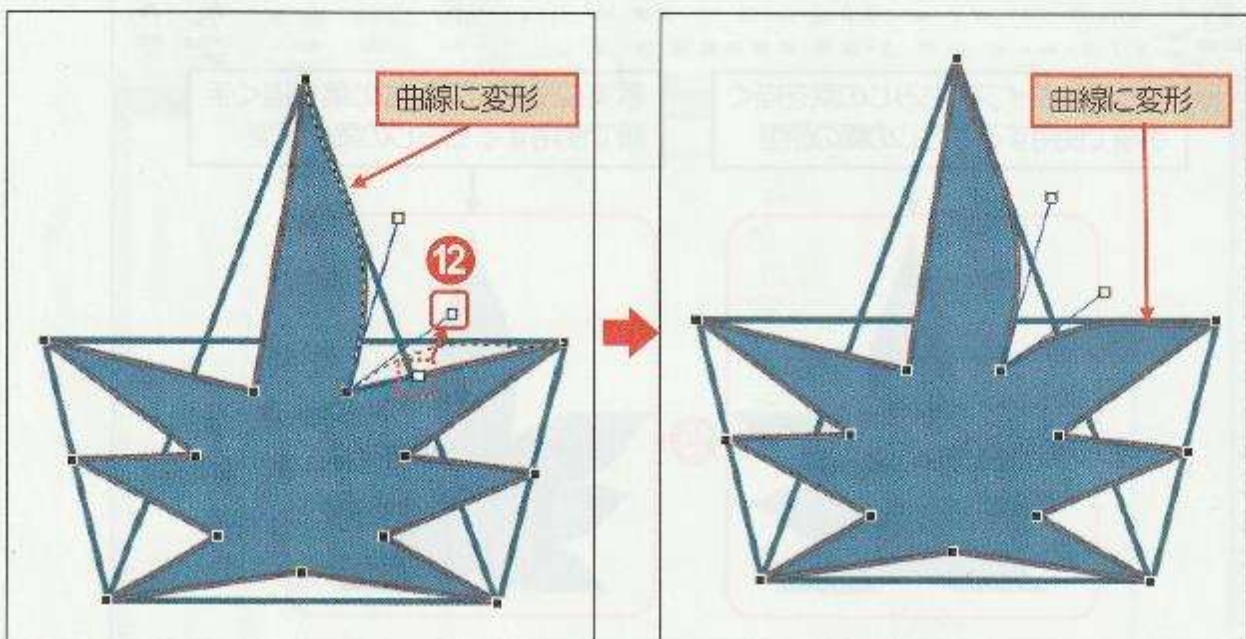
頂点 **A** を起点とする2本の直線に沿って調整ハンドルが表示されます。

11 一方の調整ハンドルを図の矢印方向に移動して頂点 **A** を起点とする直線を曲線に変形します。曲線の形状は調整ハンドルを移動したときに表示される破線で確認できます。



頂点 **A** を起点とする直線が曲線になります。

12 頂点 **A** のもう片方の調整ハンドルを図の矢印方向に移動して、頂点 **A** を起点とする直線を曲線に変形します。

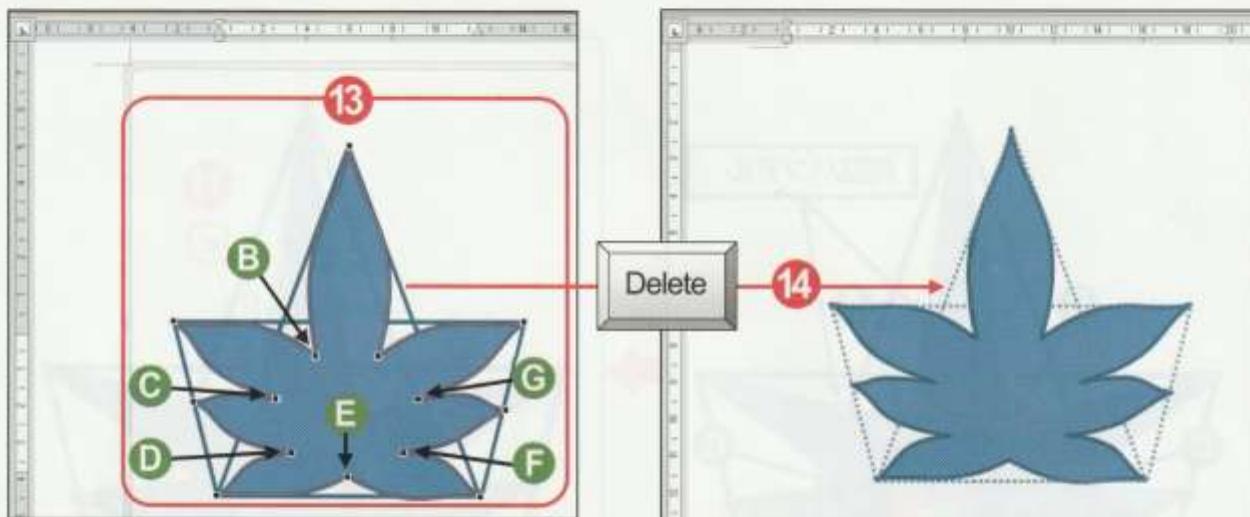


- 13 10 から 12 までと同様の操作で頂点 **B**、**C**、**D**、**E**、**F**、**G** を起点とする直線をすべて曲線に変形します。

- 14 ガイドラインをクリックしたのち [Delete] キーを押してガイドラインを削除します。

操作のポイント

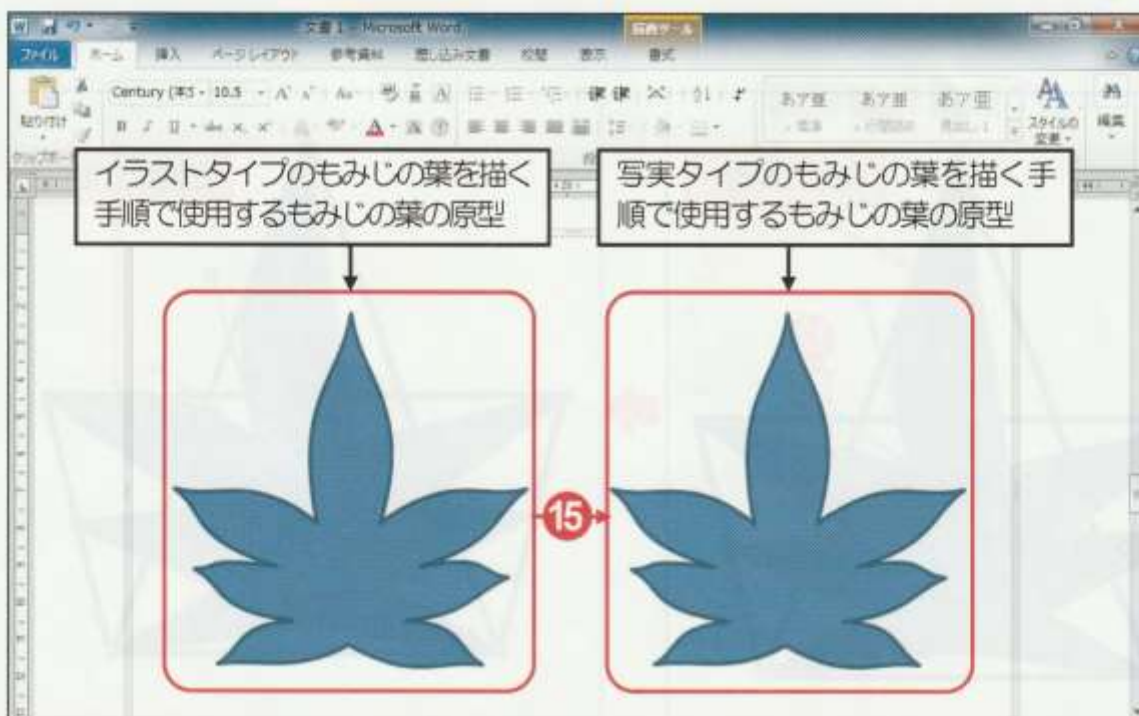
操作の途中で頂点が非表示になったときは、このStepの 6 から 8 までの操作を行うことで、頂点を表示させることができます。



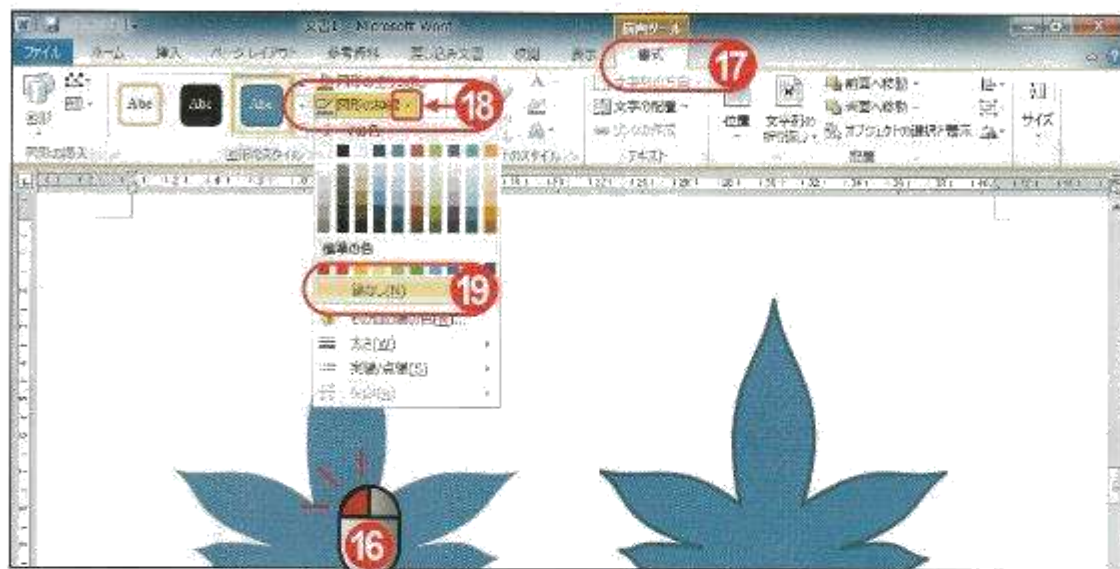
ここまでの操作でもみじの葉の原型が描けました。
(これ以降、この図形を「もみじの葉の原型」と記述します。)

- 15 もみじの葉の原型を複製して写実タイプ用のもみじの葉の原稿にします。写実タイプのもみじの葉を描く手順については、イラストタイプのもみじの葉を描いたあとに解説します。

これより手順 31 までの解説は、イラストタイプのもみじの葉の原型を使用します。



- 16 もみじの葉の原型をクリックします。
- 17 [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 18 [図形のスタイル] グループにある [図形の枠線] の [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。
- 19 表示されるメニューから [線なし] をクリックします。



- 20 もみじの葉の原型が選択されている状態で [図形のスタイル] グループにある [図形の塗りつぶし] の [下向き三角 (▼)] ボタンをクリックします。
- 21 表示されるメニューから [グラデーション] をポイントします。
- 22 表示されるメニューから [その他のグラデーション] をクリックします。



[図形の書式設定] ダイアログボックスが表示されます。

23 左端のメニュー一覧から [塗りつぶし] をクリックします。

24 [塗りつぶし] セクションから [塗りつぶし (グラデーション)] をクリックします。

25 [標準スタイル] の右端にある [下向き三角(▼)] ボタンをクリックします。

26 表示されるグラデーションのメニューから [炎] をクリックします。



27 [種類] の右端にある [下向き三角(▼)] ボタンをクリックします。

28 表示されるメニューから [線形] をクリックします。



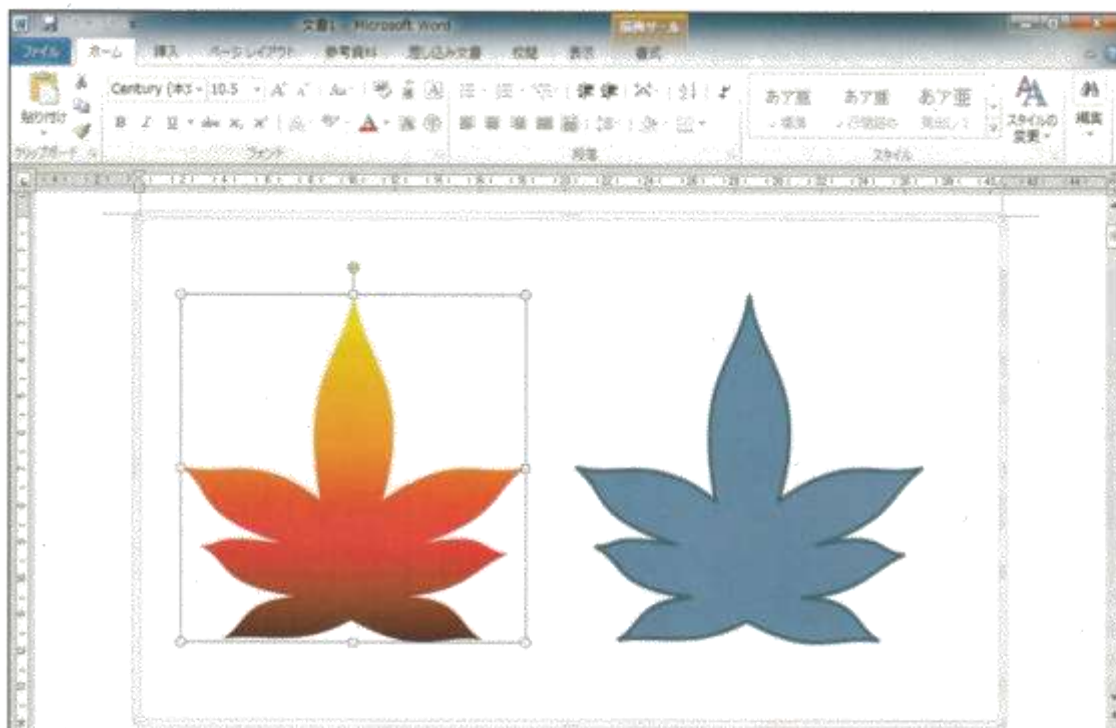
29 [方向] の右端にある [下向き三角(▼)] ボタンをクリックします。

30 表示されるメニューから [下方向] をクリックします。

31 [閉じる] ボタンをクリックします。



ここまでの操作でもみじの葉を描くことができました。



ここまでの操作結果を「もみじ.docx」というファイル名を付けて保存しておきましょう。

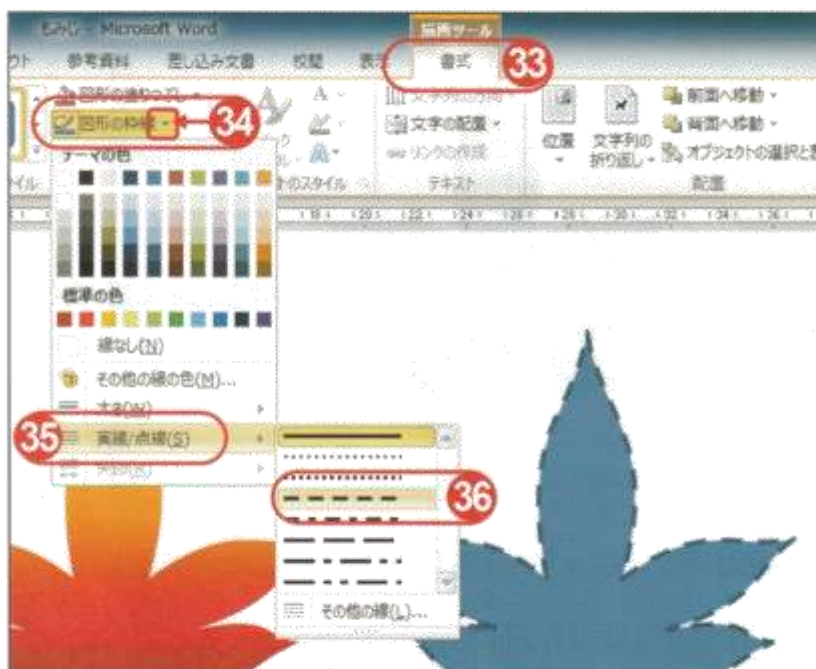
イラストタイプのためのレッスンの場合は Step 2 へ進みます。

これより写実タイプのレッスンとなります。

32 **15** の操作で複製したもみじの葉の原型をクリックします。



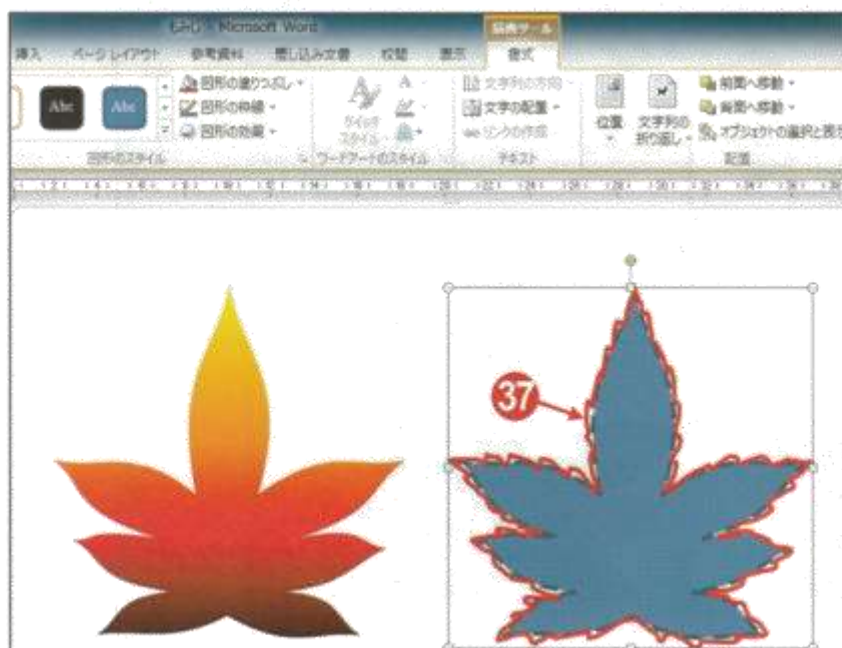
- 33 [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 34 [図形のスタイル] グループにある [図形の枠線] の [下向き三角(▼)] ボタンをクリックします。
- 35 表示されるメニューから [実線/点線] をポイントします。
- 36 表示されるメニューから [破線] をクリックします。



注意

左の解説図におけるもみじの葉の枠線の太さは既定値の2ptとなっています。枠線の太さが2pt以下の場合には破線の間隔が短くなります。そのときは、このStepの32から34までの操作で表示される[図形の枠線]のメニューにある[太さ]から「2.25pt」を設定してください。

- 37 [フリーハンド] を使用して、破線の間隔をガイドとしてわずかにギザギザのあるもみじの葉の形状を描きます。線の色は次の操作で [線なし] に設定するので、既定の色のままでかまいません。
(ここでは、描画の状態が確認できるように赤い線を使用しています。)



操作のポイント

もみじの葉は左の図を参考に、わずかにギザギザした形状で描きます。葉の突起を描くことでより写実的なもみじの葉となります。フリーハンドで図形を描くときは、葉の周囲を一周するまで操作を途中で止めることができないことに注意してください。

38 フリーハンドで描いたもみじの葉の原型が選択されている状態で 17 から 31 までと同様の操作で次の設定をします。

【図形の塗りつぶし】 — グラデーション：炎

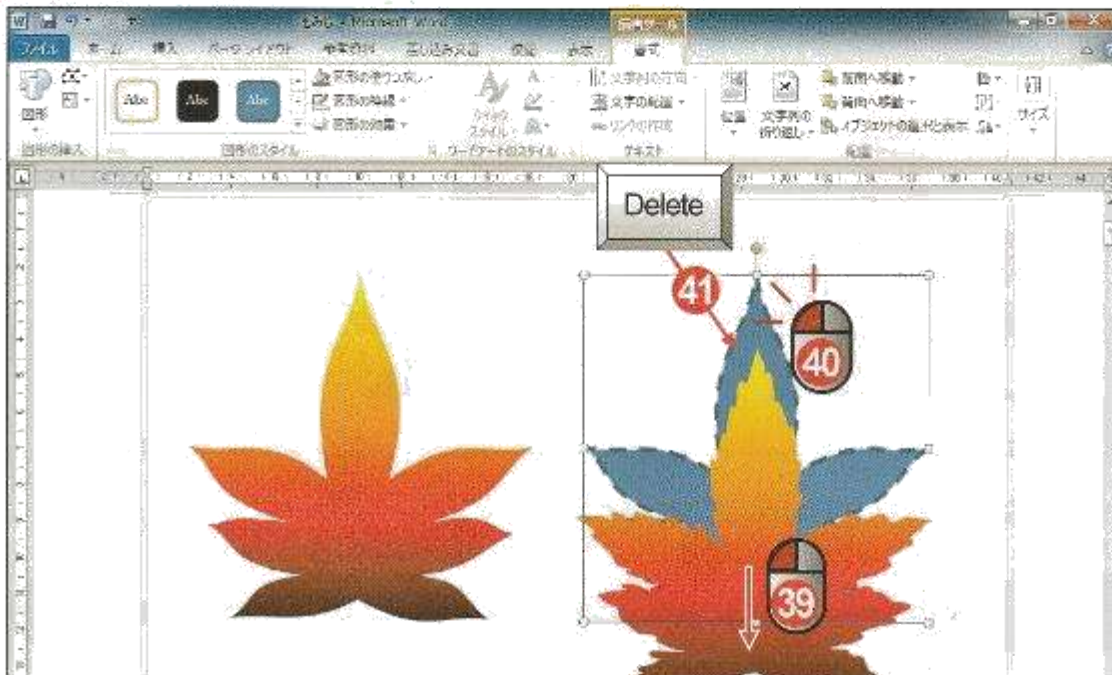
【図形の枠線】 — 線なし



39 フリーハンドで描いたもみじの葉の原型を下方向へ移動して 15 の操作で複製したもみじの葉の原型が見えるようにします。

40 15 の操作で複製したもみじの葉の原型をクリックします。

41 [Delete] キーを押して 15 の操作で複製したもみじの葉の原型を削除します。

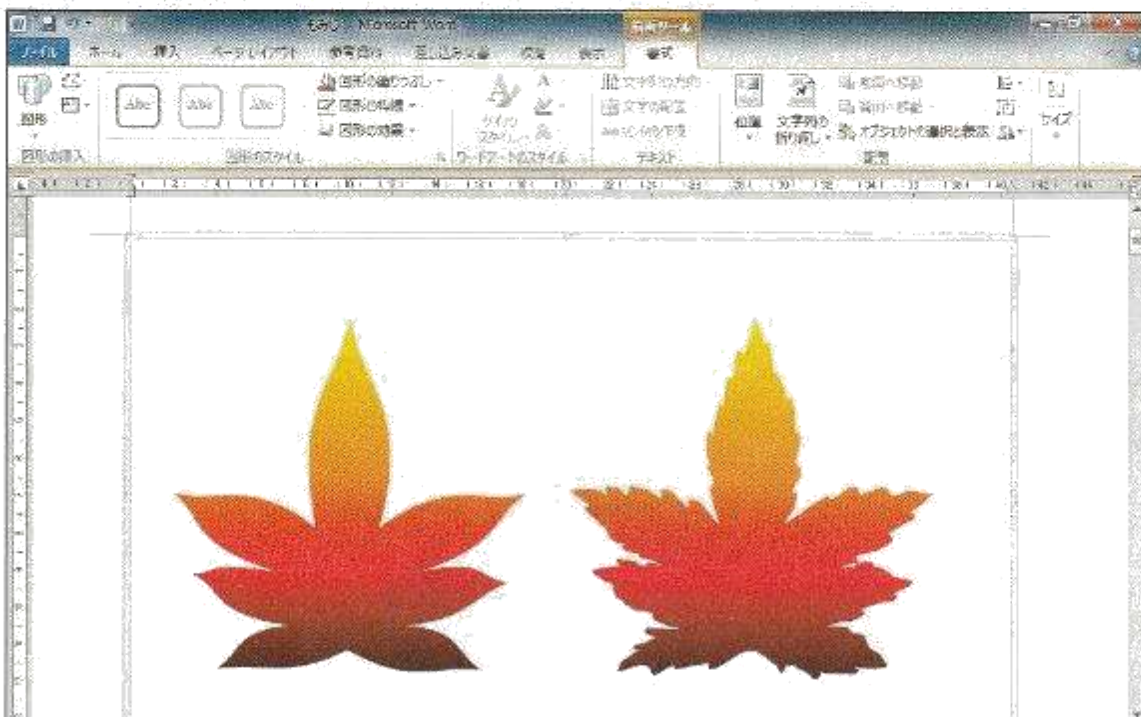


15 の操作で複製したもみじの葉の原型が削除されます。

42 フリーハンドで描いたもみじの葉の原型をイラストタイプのもみじの葉の横に並ぶように上方向へ移動します。



ここまでの操作でもみじの葉を描くことができました。



ここまでの操作結果を上書き保存しておきましょう。

操作終了

Step 2 もみじの葉に茎と葉脈を描きます。

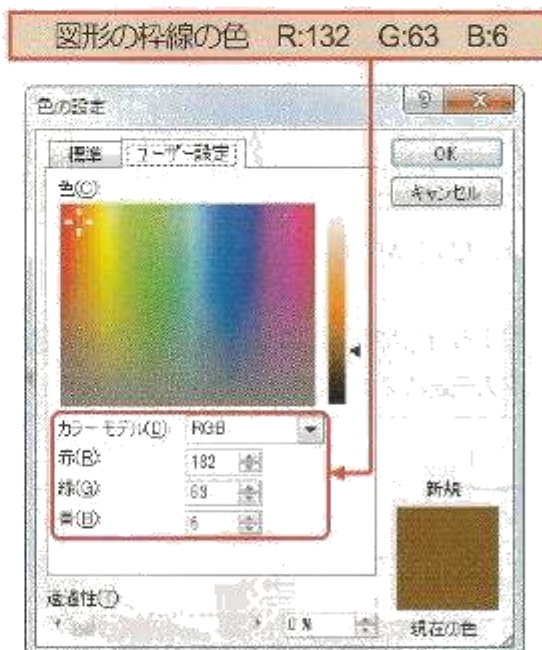
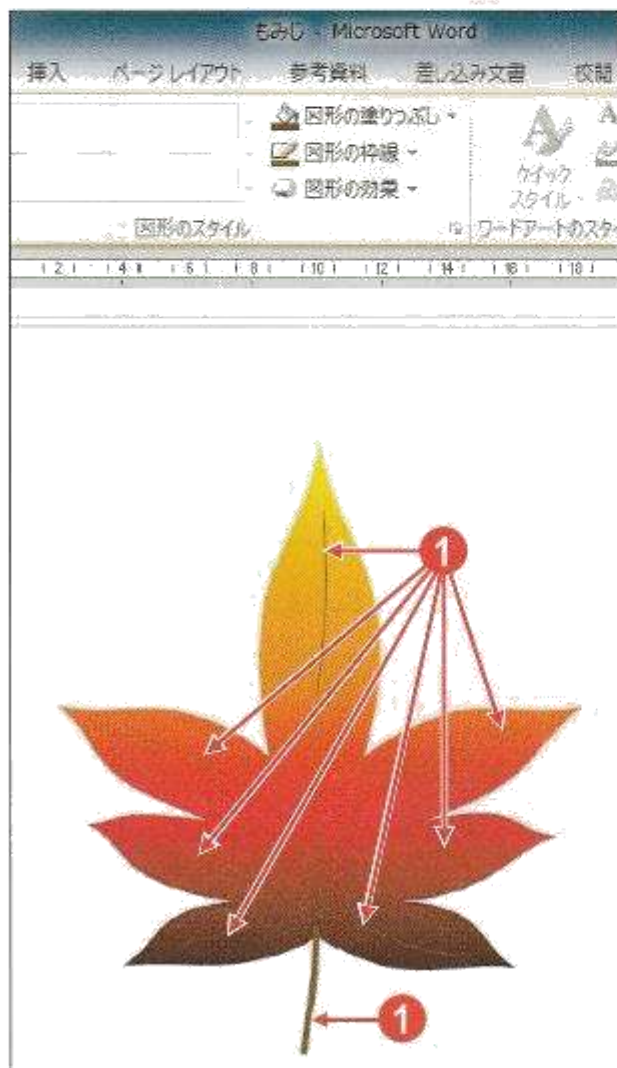
操作結果		使用する図形	図形の枠線
			枠線の太さ 茎：3pt 葉脈：0.25pt
イラストタイプ	茎と葉脈	フリーハンド	枠線の色 R:132 G:63 B:6

操作手順の解説は Step 1 からの続きとなります。

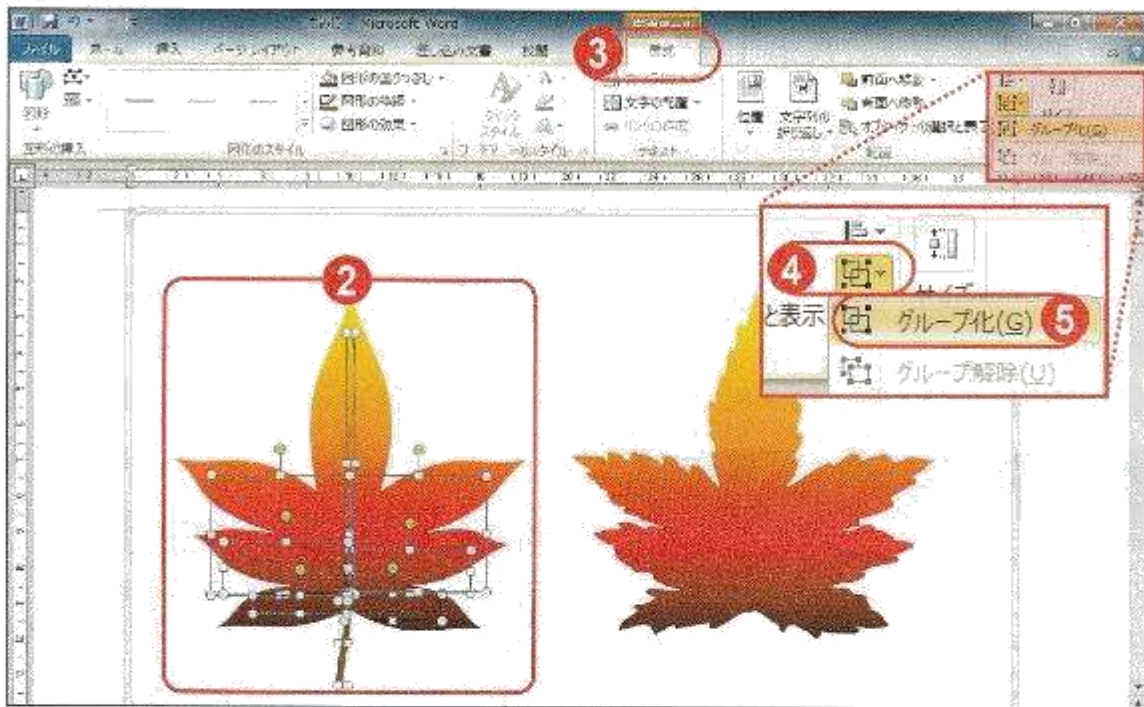
操作開始

- 1 イラストタイプのもみじの葉の前面に [フリーハンド] を使用して次の設定の茎と葉脈を描きます。

[図形の枠線] 一色 (茎と葉脈) R:132 G:63 B:6 太さ (茎) : 3pt (葉脈) : 0.25pt

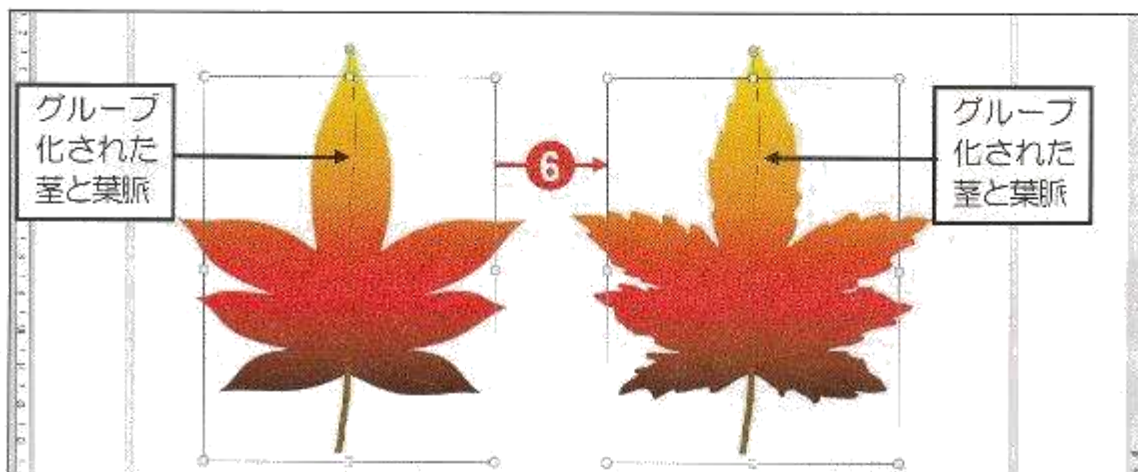


- 2 茎をクリックしたのち、[Shift] キーを押したまま、葉脈を順にクリックして茎とすべての葉脈を選択します。
- 3 [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- 4 [配置] グループにある [グループ化] をクリックします。
- 5 表示されるメニューから [グループ化] をクリックします。



茎と葉脈がグループ化されます。




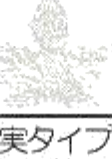


- 6 写実タイプのレッスンを実施している場合は、グループ化した茎と葉脈を複製して写実タイプのもみじの葉の前面に配置します。



ここまでの操作で茎と葉脈を描くことができました。

操作終了


Step 3 もみじの葉の表面を描きます。

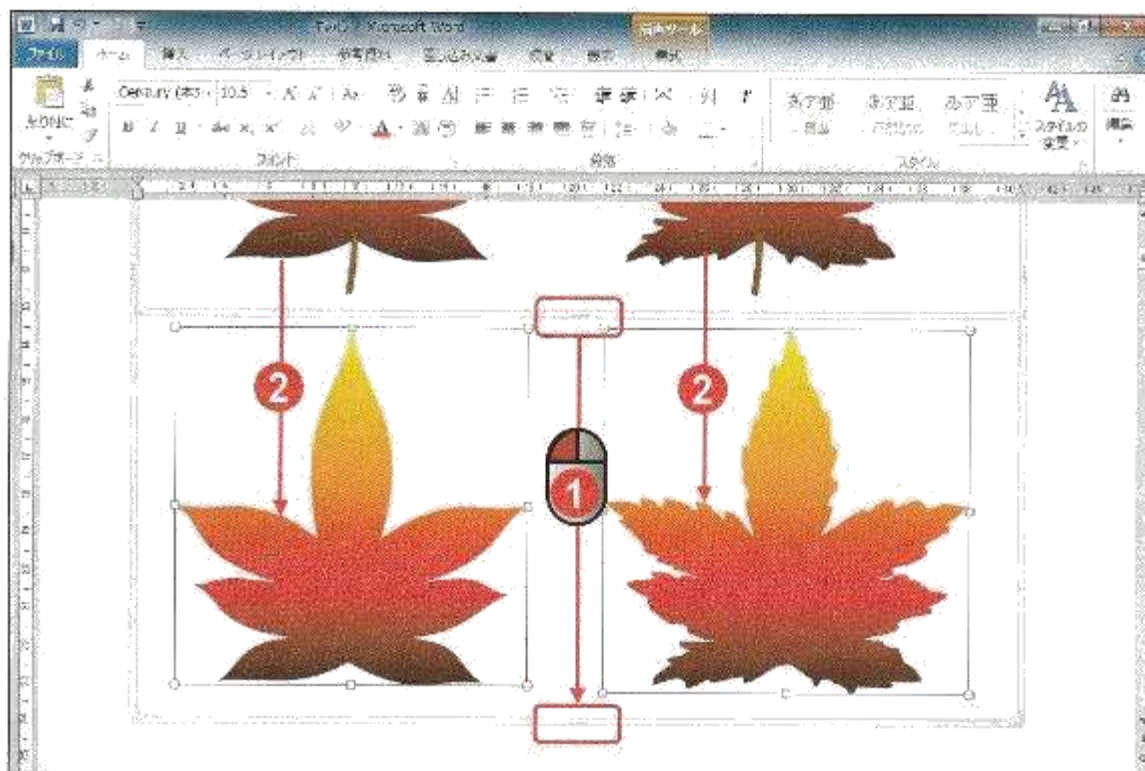
操作結果	使用する図形	図形の塗りつぶし
 <p>イラストタイプ</p>  <p>写実タイプ</p>	<p>Step 1 で描いたもみじの葉</p>  <p>イラストタイプ</p>  <p>写実タイプ</p>	<p>テクスチャ：紙袋</p>  <p>テクスチャの透過性：80%</p> 

操作手順の解説は Step 2 からの続きとなります。

この Step では、イラストタイプと写実タイプについての操作手順を同時に解説しています。

操作開始

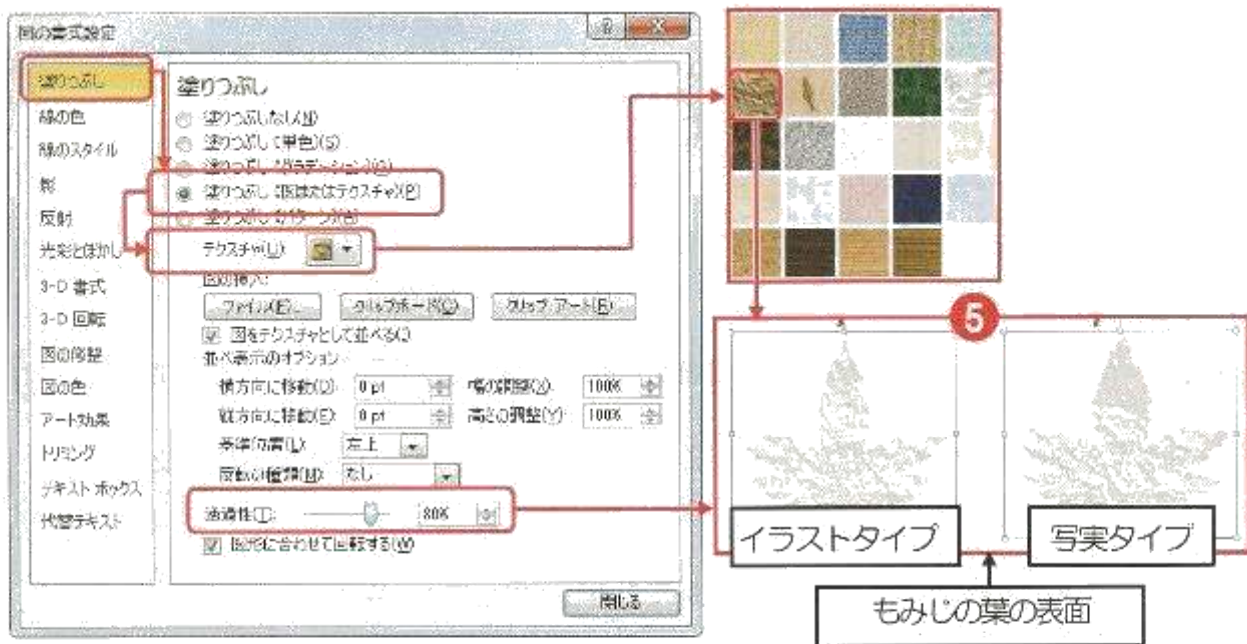
- 1 描画キャンパスのサイズ変更ハンドル  をドラッグしてもみじの葉を複製できるように下方方向に拡大します。
- 2 拡大した描画キャンパスに Step 1 で描いたもみじの葉を複製します。



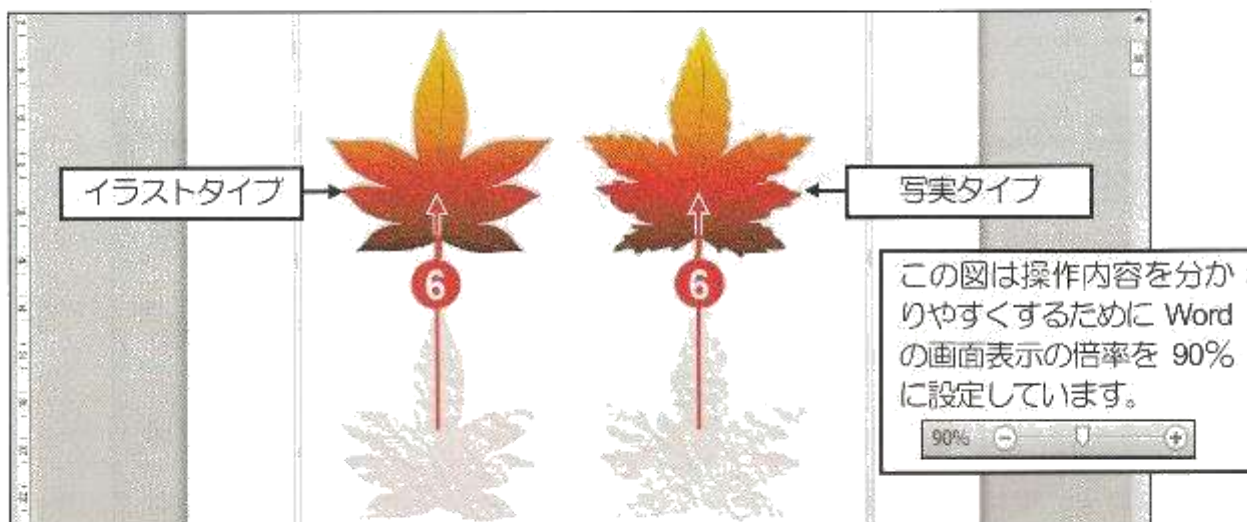
- 複製したもみじの葉が選択されている状態で [描画ツール] の [書式] タブをクリックします。
- [図形のスタイル] グループの右端にある [ダイアログボックス起動ツール] をクリックします。



- 表示される [図形の書式設定] ダイアログボックスで次の設定をします。
[塗りつぶし] - [塗りつぶし (図またはテキストチャ)] : 紙袋 透過性 : 80%



- もみじの葉の表面をもみじの葉の前面に配置します。



ここまでの操作でもみじの葉の表面を描くことができました。

操作終了

Step 4 画像化すれば完成です。

操作結果		使用する図形
イラストタイプ	写実タイプ	Step 1 で作成したもみじの葉 Step 2 で作成した葉脈 Step 3 で作成した葉の表面

操作手順の解説は Step 3 からの続きとなります。

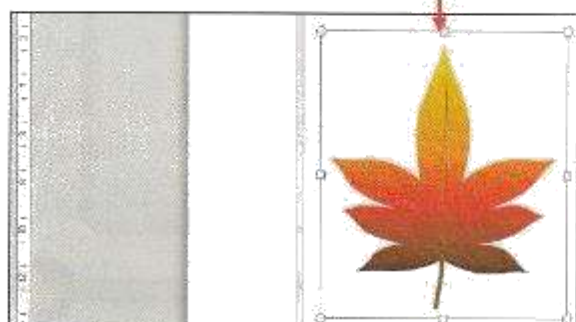
この Step では、イラストタイプと写実タイプについての操作手順を同時に解説しています。

操作開始

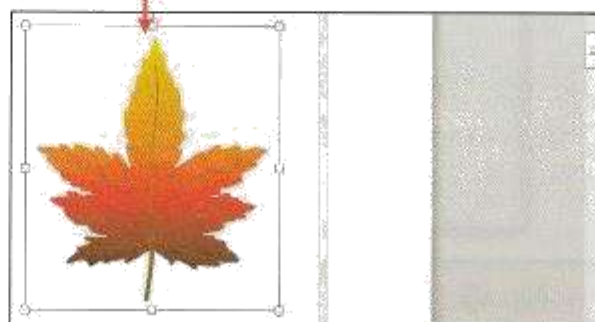
- 1 Step 3 までの手順で描いたもみじの葉を囲むようにドラッグして、もみじの葉、茎と葉脈、もみじの葉の表面をまとめて選択します。
- 2 選択したもみじの葉、茎と葉脈、もみじの葉の表面を Step 2 の 3 から 5 までと同様の操作でグループ化します。
(これ以降、このグループ化した図形を「もみじ」と記述します。)



2 グループ化

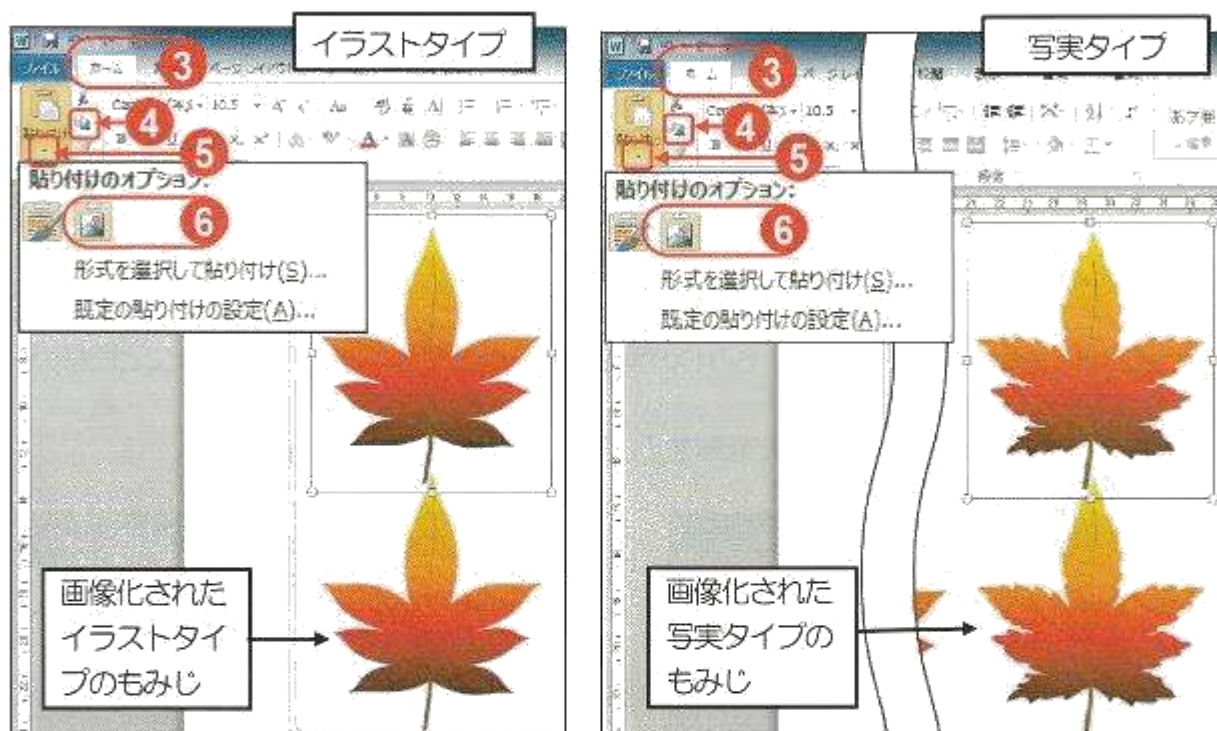


2 グループ化



- 3 もみじが選択されている状態で、[ホーム] タブをクリックします。
- 4 [クリップボード] グループの [コピー] をクリックします。
- 5 [クリップボード] グループの [貼り付け] の [下向き三角(▼)] ボタンをクリックします。
- 6 表示されるメニューから [図] ボタンをクリックします。

図形で描いたもみじが画像となります。もみじを画像化することで移動や複製、拡大や縮小の作業が容易になります。



ここまでの操作で「もみじ」のイラストが完成します。



操作終了